

高齢者施設におけるケアスタッフの夜勤帯の連続する排泄介助に伴う腰痛に関する研究

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-05-27 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: Shogenji, Miho メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.24517/00061104

This work is licensed under a Creative Commons Attribution-NonCommercial-ShareAlike 3.0 International License.



[◀ Back to previous page](#)

高齢者施設におけるケアスタッフの夜勤帯の連続する排泄介助に伴う腰痛に関する研究

Research Project

Project/Area Number 15791341

Research Category Grant-in-Aid for Young Scientists (B)

Allocation Type Single-year Grants

Research Field Community health/Gerontological nurisng

Research Institution Kanazawa University

Principal Investigator 正源寺 美穂 金沢大学, 医学部, 助手 (80345636)

All

Project Period (FY) 2003 - 2004

Project Status Completed (Fiscal Year 2004)

Budget Amount *help ¥2,900,000 (Direct Cost: ¥2,900,000)

Fiscal Year 2004: ¥1,400,000 (Direct Cost: ¥1,400,000)

Fiscal Year 2003: ¥1,500,000 (Direct Cost: ¥1,500,000)

Keywords 高齢者施設 / ケアスタッフ / おむつ交換 / 連続 / 腰部前傾角度 / 体幹前傾角度 / 膝屈曲角度 / 前傾角度 / 腰部負担

Research Abstract

<目的>
昨年度は、高齢者モデル4人を連続しておむつ交換した結果、人数を重ねるごとに腰部前傾角度が減少し、所要時間が増加する変化が腰痛歴のある1名にみられた。今年度は、夜勤帯の連続したおむつ交換として10人を想定し、4人連続との違いについて検討した。

<研究方法>
1.対象:被験者は、研究協力の得られた高齢者のおむつ交換に熟練し、腰痛歴のある看護師。高齢者モデルは、研究に同意し寝たきりランクC2を想定した看護学生。
2.方法:被験者は、通常用いる作業姿勢で高齢者モデルを10回連続しておむつ交換した。腰部前傾角度は、光ヘルコム製関節角度測定センサー(DIANGLE)を用いて測定した。体幹前傾・膝屈曲角度は、デジタルビデオカメラを用いて撮影し、動作解析ソフト(Bless Pro)で解析した。主観的な反応として、1回ごとに負担の有無・部位・内容などを確認した。

<結果>
1.腰部前傾角度は、67.6度から62.5度と4人目までは平均角度が減少した。しかし徐々に増加して6人目68.4度をピークに再び減少し、8-10人目に約65度を維持した。
2.体幹前傾角度は、53度から64.9度へとゆるやかに増加した。同様に膝屈曲角度も148度から168.2度へとゆるやかに増加した。
3.主観的な反応として、1人目から腰部の痛み、4・5人目から背中広がる痛み、8人目以降には下肢後面の痛みがみられた。その反面、「背中を伸ばせば楽になる」とし、終了後には、「腰は痛いけどまだやれる。座ったら楽になる」と述べた。

<考察>
今回を通じて、連続4人目以降10人目までのおむつ交換は、回数を重ねるごとに身体を起こし再び前傾姿勢を保つこと、また、膝関節や下腿の筋群に力を入れて腰部負担を軽減していると考えた。そのため、角度だけでなく、筋電図等の指標と一緒に捉える必要性が示唆された。

Report (2 results)

[2004 Annual Research Report](#)[2003 Annual Research Report](#)

Research Products (3 results)

All Other

All Publications

[Publications] 正源寺美穂, 泉キヨ子, 平松知子, 天津栄子: "高齢者の排泄介助におけるケアスタッフの腰痛に関する研究-夜間1人で行う排泄介助時の作業姿勢について-"日本老年看護学会誌. Vol.8 No.1. 22-29 (2003)

[Publications] 正源寺美穂, 利田美奈子, 泉キヨ子, 平松知子, 加藤真由美: "高齢者看護・介護における排泄介助に関する基礎的研究(第1報)-おむつ交換時の各動作に伴う腰部前傾角度と所要時間-"第11回看護人間工学会抄録集. 6 (2003)

[Publications] 正源寺美穂, 利田美奈子, 泉キヨ子, 平松知子, 加藤真由美: "高齢者看護・介護における排泄介助に関する基礎的研究(第2報)-1人で連続して行うおむつ交換時の腰部前傾角度の変化-"第12回システム連合大会抄録集. (2004)

URL: <https://kaken.nii.ac.jp/grant/KAKENHI-PROJECT-15791341/>

Published: 2003-03-31 Modified: 2016-04-21